

## 第7回名古屋市小中学生空手道選手権大会

### 第7回名古屋市空手道錬成大会

- 1 主催 名古屋市空手道連盟  
 2 日時 平成 29年 11月 26日(日) 午前 9時 30分開催  
 (役員は午前 8時に集合し会場の設営をお願いします。)  
 3 会場 守山スポーツセンター 第1競技場  
 4 参加資格 名古屋市空手道連盟加盟道場登録の選手。名古屋市内の学校でその管理者  
 によって認められ活動している団体より選出された幼、小、中学生。  
 スポーツ傷害保険の加入者である事。  
 5 種目 幼、小、中学生個人戦

形の部			組手の部		
1	幼児 男女	個人戦	16	幼児 男女 組手	個人戦
2	小学 無級から7級 女子	個人戦	17	小学生1年女子組手	個人戦
3	小学 6級から4級 女子	個人戦	18	小学生2年女子組手	個人戦
4	小学 3級から1級 女子	個人戦	19	小学生3年女子組手	個人戦
5	小学 有段 女子	個人戦	20	小学生4年女子組手	個人戦
6	小学 無級から7級 男子	個人戦	21	小学生5年女子組手	個人戦
7	小学 6級から4級 男子	個人戦	22	小学生6年女子組手	個人戦
8	小学 3級から1級 男子	個人戦	23	小学生1年男子組手	個人戦
9	小学 有段 男子	個人戦	24	小学生2年男子組手	個人戦
10	中学 有級 女子	個人戦	25	小学生3年男子組手	個人戦
11	中学 有段 女子	個人戦	26	小学生4年男子組手	個人戦
12	中学 有級 男子	個人戦	27	小学生5年男子組手	個人戦
13	中学 有段 男子	個人戦	28	小学生6年男子組手	個人戦
14	小学生団体形	団体戦	29	中学生1年女子組手	個人戦
15	中学生団体形	団体戦	30	中学生2年女子組手	個人戦
			31	中学生3年女子組手	個人戦
			32	中学生1年男子組手	個人戦
			33	中学生2年男子組手	個人戦
			34	中学生3年男子組手	個人戦
			35	区対抗団体戦	団体戦

\* エントリーが10名に満たない種目は抽選会において話し合い、決行か削除かを決定する。

- 6 競技方法 (財)全日本空手道連盟の競技規定・審判規定に従い実施するも、細部は本大会  
 競技規定・審判規定により実施する。  
 全ての種目はトーナメント制で行う。

#### 組手競技

- 個人戦 幼児 1分フルタイム 6ポイント先取り  
 小・中学生 1分30秒フルタイム 8ポイント先取り 決勝のみ1分30秒フルタイム 8ポイント差
- 監督は幼児の部及び小学生1年生の各部のみ付くことができる。
- 団体戦 区団体戦(各区 2チーム)
- 団体戦 男子 3・4年で1名(先鋒) 5・6年で2名(次峰・中堅) 中学生で2名(副将・大将)  
 小学3,4年生は男女不問 5,6年生と中学生からは男女1名ずつを選出し  
 次鋒と副将は女子、中堅と大将は男子とする。
- 団体戦 補欠の登録はしない。選手の変更が有れば、当日に申告する事。
- 団体戦は、5名1チームとする。
- (財)全日本空手道連盟競技規定・審判規定に従い実施するが、細部は本大会  
 規定により実施する。

#### 安全具の着用(全空連指定用具)

- 1、拳サポーター 2、ニューメンホー 3、ボディープロテクター(中に入れる)  
 4、セフティーカップ(金カップ、小学生4年生以上の男子のみ) 5、インステップ・シンガード(任意)
- 2) 申込者の注意事項。未着用の選手は失格とします。

#### 形競技

##### 個人形

- 1) 幼児 男女混合、小学生 級段男女別、中学生 級段男女別(表参照)
- 2) 種目番号1,2,6は、自由形(基本形)の1つの形を連続して演武することができる。
- 3) その他の種目は、ベスト8まで1つの形を連続して演武することができるが、準々決勝以降は  
 それまでに使っていない形を演武する。(最低2つの形でもよい)

##### 団体形

- 1) 団体形は1チーム3名にて行い、男女の構成は自由とする。  
 (男子のみでの3名でも、女子のみでの3名でも可)各道場2チームまで。
- 2) 小学生団体形は、自由形(基本形)の1つの形を連続して演武することができる。

- 3) 中学生団体形は、自由形2つ以上の形を用意し、予選から準決勝までは1つの形を連続して演武することが出来るが、決勝では違う形を用いなければならない。
- 4) 団体形は1コートで2チーム同時に行う。

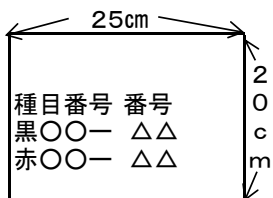
7 出場費

個人戦 1種目	2.000円
個人戦 2種目	3.000円
団体形 小・中 1チーム	3.000円
団体戦 1チーム	5.000円

8 ゼッケン

競技出場選手は、全員空手衣後背面に、図の例に従って指定された番号を明記したゼッケンを縫い付ける事。

- \* 組手選手 黒色数字
- \* 形選手 赤色数字



9 その他

選手の競技中における身体事故の応急処置は主催者において行いますが、その後は本人負担とする。

大会申込者は、選手に決められた安全具の着用、競技規定の指導をお願いします。